AI授業プラン・高校

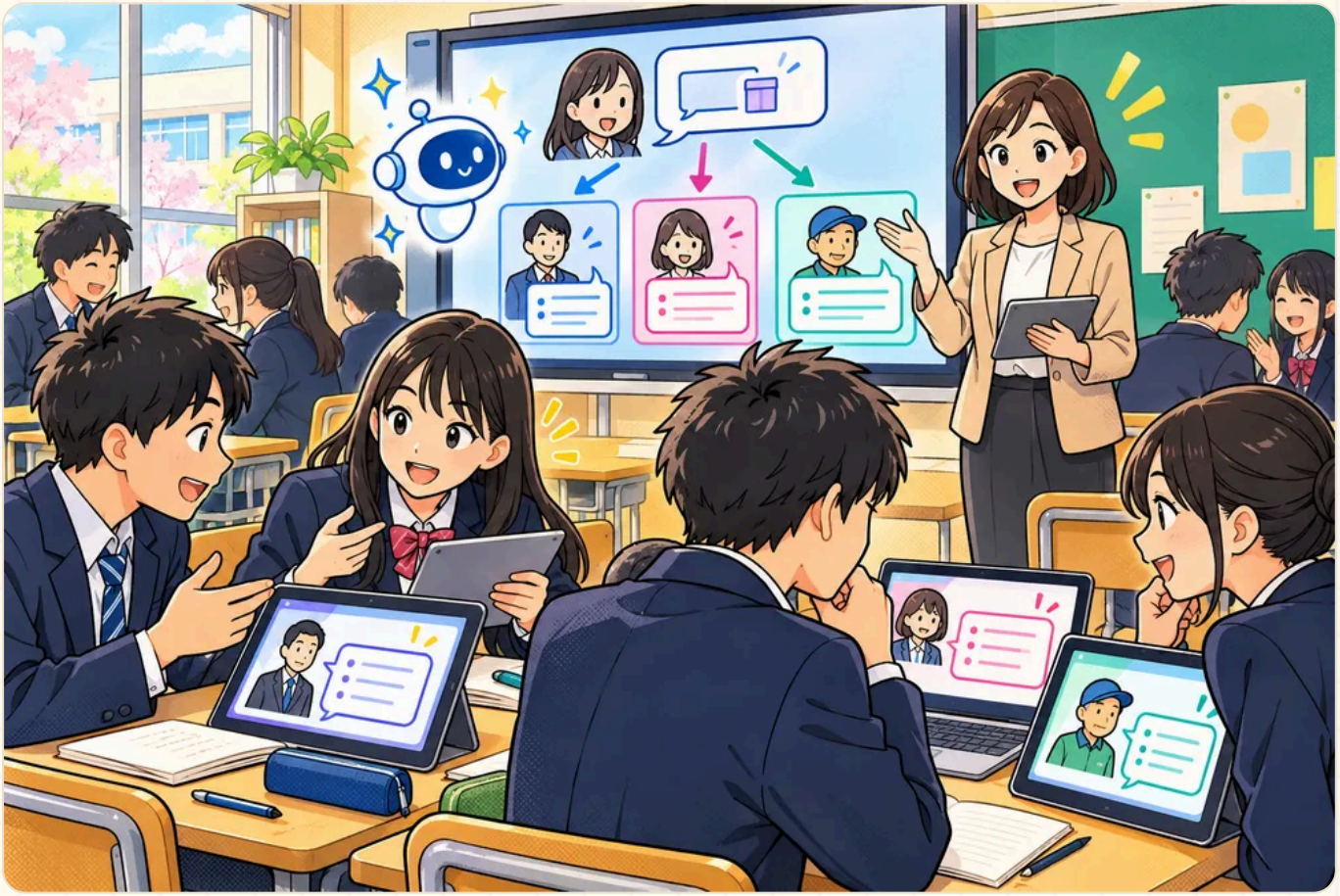
相手が変われば言い方も変わる！AIで比べる、ていねいさの調整

同じお願いを相手に合わせて書き分けたAIの例を比べて特徴を見つけ、自分の本当のお願いを書いて、対面でも頼んでみます。

高2 英語コミュニケーション（発信）Ⅱ（仮称）　1単位時間（50分）

書くこと・読むこと・話すこと[やり取り]

次期学習指導要領とのつながり



相手との関わりに着目する　コミュニケーションの目的・場面・状況　AIの出力を吟味する　ノンバーバル・コミュニケーション

審議まとめは、外国語の見方・考え方として、相手との関係や文化的背景等を含め、目的や場面、状況などに応じて相手に配慮する観点から「文化の違いや

社会及び相手との関わりに着目して」捉えることを示し、人間ならではのノンバーバル・コミュニケーションも含めて表現を工夫することを挙げています。生成AIは、同じ内容を相手に合わせて書き分けた例を短時間で作れるため、ていねいさの違いを比べる教材づくりに向いています。ただし、AIの例には、ていねいすぎて不自然なものや、場面に合わないものも混じります。比べて特徴を見つけたあとは、自分の本当のお願いを自分の言葉で書き、ALTに対面で頼むところまで行います。 P279 P280 P282

ねらい

相手や場面に応じて、依頼の表し方やていねいさを工夫しながら、メッセージを書いたり、対面で頼んだりすることができる。

準備するもの

- 場面：「スピーチの練習を聞いてほしい」とお願いする
- 先生が生成AIで作り、確かめた3つの版。To a friend: Hey, can you listen to my speech after school? Just five minutes. Thanks! / To your ALT: Hello, Ms. ___. Could you listen to me practice my speech after school today? It will take about five minutes. Thank you very much. / To someone you have never met: Dear Ms. ___, My name is ___, and I am a second-year student at ___ High School. I am preparing a short speech about local food. I was wondering if you could listen to me practice it and give me some comments. It would take about five minutes. Thank you very much for considering my request. Best regards, ___
- 比べるための観点表（依頼の形、理由の説明、あいさつ・結び、長さ）
- ALTへの事前依頼（生徒からの対面のお願いを受けて、反応する役）

手順

1. **【AIを使わない】先生が Check my essay. と Could you check my essay when you have time? の2つを言って聞かせ、受け取る側としてどう感じるかを話し合います。** 5分

   > Both sentences ask the same thing. How do they feel different?
   > どちらも同じことを頼んでいるね。受け取る側の感じ方はどう違うかな。

2. **【AIで作った教材を読む】先生が「同じお願いを、相手に合わせて書き分けるよう生成AIに頼み、先生が確かめたもの」と伝え、3つの版を読み比べます。違いに線を引き、観点表に書き込みます。** 10分

3. **全体で違いを整理します（Can you ～? → Could you ～? → I was wondering if ～、理由や所要時間を添える、あいさつと結び）。あわせて、AIが最初に出した「ていねいすぎて友達には不自然な版」を先生が見せ、「ていねいなほどよい」わけではないことを確かめます。** 8分

4. **【AIを使わない】自分の本当のお願い（ALTにスピーチ原稿を見てもらう、部活動の練習試合の相手校に連絡する場面を想定する など）を一つ選び、相手に合わせてメッセージを書きます。実在の人の名前や連絡先は書かず、名前は Ms. ___ などの空欄にします。** 12分

   > Think about who will read it. Then choose your words.
   > だれが読むかを考えてから、言葉を選ぼう。

5. **【AIを使わない】ペアで対面のお願いのロールプレイをします。目線、間の取り方、表情なども意識します。ALTには、生徒が選んだ場面の相手役としてロールプレイしてもらい、何組かはALTに「頼まれてどう感じたか」を聞きます。** 10分

⑥ **書くときと対面で頼むときで、工夫したことの違いを振り返りに書きます。** 5分

評価（見取り）のポイント

【思考・判断・表現】相手や場面に応じて、依頼の表し方やていねいさを工夫してメッセージを書いているかをワークシートで見取ります。また、対面のお願いで、言葉に加えて目線や間などを工夫しているかを観察で見取ります。【知識・技能】依頼の表現を場面に応じて正しく使っているかを見取ります。

AIを使うなら

生成AIは先生が教材を作る段階で使い、3つの版は先生が確かめて直してから示します。AIはていねいさを強めすぎたり、場面に合わない決まり文句を入れたりすることがあるため、その例をあえて一つ見せて吟味させます。生徒が自分で試す場合は、実在の人の名前・連絡先・学校名を入力しないよう指導し、学校・自治体のガイドラインと利用規約の年齢条件を確認します。最後は自分の言葉で書き、人に対面で頼む時間を確保します。

うまくいくコツ・アレンジ

- 英語にも敬語に近い働きがあることに気付かせつつ、日本語の敬語と同じ仕組みではないことにも触れます。
- 友達向けの版を「失礼」と決めつけず、相手との関係によっては短い言い方のほうが自然であることを確かめます。
- ALTに実際に頼む場面を作ると、生徒は本気で言葉を選びます。ALTには事前に場面を伝えておきます。

© 原田英語.com 次期学習指導要領ナビ（https://www.haradaeigo.com/jikigakushushido/）｜相手が変われば言い方も変わる！AIで比べる、ていねいさの調整｜研修・校内での印刷・配布OK（連絡不要）

アレンジ

- 中3では、Can you ～? と Could you ～? の2つにしぼり、友達と先生へのお願いを書き分ける活動にします。
- 英語コミュニケーション（発信）III（仮称）では、断る・謝るなど、より配慮が必要な場面のメールを扱います。

ワークシート（印刷できます）

このページを印刷

ワークシート：Same Request, Different People

Compare the three versions and write your own request. / 3つの版を比べてから、自分のお願いを書こう。

1. 依頼の形の違い：friend _____ / ALT _____ / someone new _____

   _____

2. 理由や時間の説明の違い：_____

   _____

3. あいさつと結びの違い：_____

   _____

4. AIの「ていねいすぎる版」で不自然だと思ったところ：_____

   _____

5. My request（相手：_____）：_____

   _____

6. 対面で頼むときに工夫したこと：□目線　□間　□表情　□その他 _____

   _____

Name: _____ Class: _____ No.: _____

ほかのアイデア

考えは日本語で深く、伝えるのは自分の英語で

AIを反論役に！ディベート前の想定問答づくり

AIの要約は何を落とした？読んで、比べて、自分の言葉で伝える

AIとどう付き合う？英語で話し合って、クラスのAIルールをつくる

※ 次期学習指導要領は告示前です。審議まとめ（2026年10月5日）の方向性をふまえた原田英語.comのオリジナルのアイデアです。